TOKAI RIKA

PRESS RELEASE

2010 年 4 月 20 日

株式会社 東海理化

（登記社名：株式会社 東海理化電機製作所）

スイッチ生産拠点の再編について

（西枇杷島工場の生産品目を本社工場に移管・集約）

株式会社東海理化(本社：愛知県丹羽郡大口町　取締役社長：木下　潔)は、西枇杷島工場（愛知県清須市）におけるスイッチ製品の生産を２０１０年６月より段階的に本社工場（大口町）へ移管することを決定しました。

１９４８年８月に当社設立の地として、操業を開始した西枇杷島工場は、長年に渡りレバーコンビネーションスイッチを主とするスイッチ製品の組立拠点として稼動して参りました。しかしながら、近年顕著となっておりますスイッチ製品の電子化に伴う環境の変化と、部品生産から製品組立までを一貫して行うことによる生産効率の向上と競争力強化を目的に、本社工場に生産機能を集約します。

尚、現在同工場に勤務している従業員は、本社工場への異動等を予定しております。又、移管完了後の敷地活用につきましては、現在検討中です。

＜西枇杷島工場の概要＞

所在地：　愛知県清須市西枇杷島町泉 48 番地

従業員数：約 300 名

敷地面積：7,200m^2

建物面積：4,100m^2

生産品目：レバーコンビネーションスイッチ及び自動車用各種スイッチ

□　本資料に関するお問合せ先

総務部広報室　TEL：０５８７－９５－８１９２

以上